

8. 自然的環境等

C0802 気象状況

平成23年から令和2年にかけての10年間における平均気温は11.8℃、平均の年間の降水量総量は1,355.5mmとなっている。また、10年間の気温・降水量を見ると、令和2年の気温が最高・最低において最も高くなっており、平均気温も上昇傾向にある。年間の降水量総量については、平成28年が最も多くなっている。

令和2年の1年間の降水量を見ると、7月に降水量総量が400mmを超えたほか、年間の降水量総量が過去10年間で2番目に多い数値となっている。

表8-1 気象概況

年	気温(℃)			降水量総量(mm)
	平均	最高	最低	
H23	11.2	34.0	-10.7	1,467.5
H24	11.1	33.4	-13.9	1,278.5
H25	11.4	34.4	-14.4	1,304.0
H26	11.0	33.4	-11.0	1,369.5
H27	11.9	33.9	-11.2	1,306.5
H28	12.2	32.7	-13.0	1,560.5
H29	12.2	32.9	-10.9	1,058.5
H30	12.3	34.9	-11.3	1,429.0
H31	12.0	34.7	-9.5	1,265.0
R02	12.2	35.0	-9.1	1,516.0
10年平均	11.8	33.9	-11.5	1,355.5

(長野地方気象台)

図8-1 気象概況の年推移

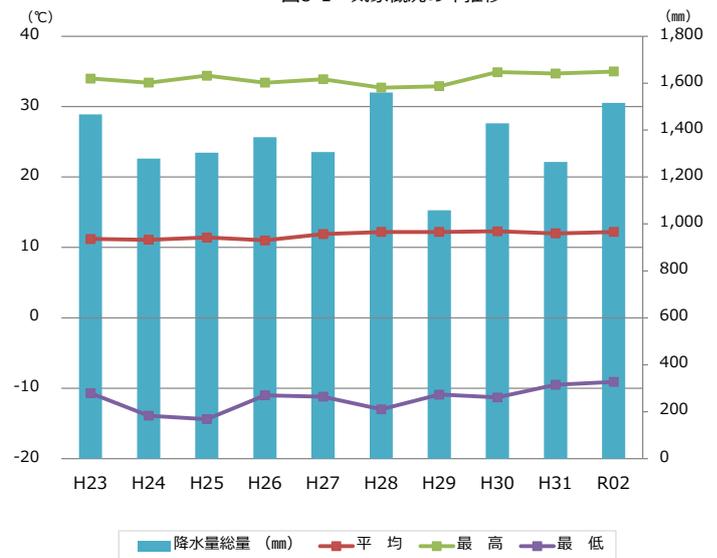
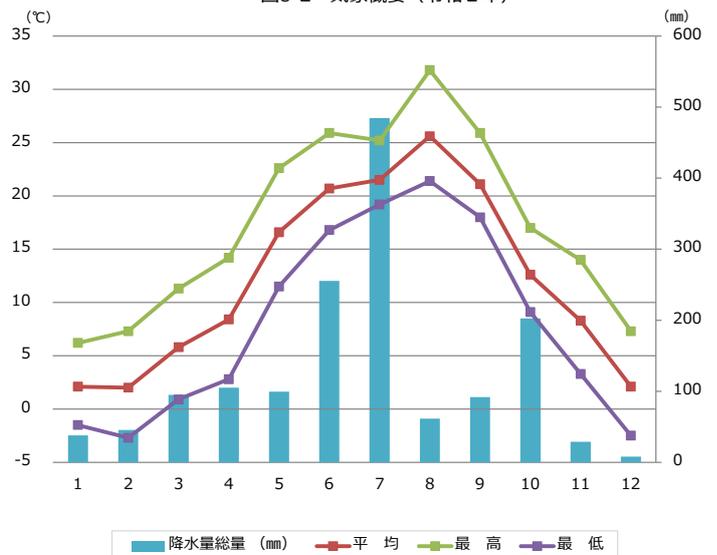


表8-2 気象概要(令和2年)

月	気温(℃)			降水量総量(mm)
	平均	最高	最低	
1	2.1	6.2	-1.5	38.0
2	2.0	7.3	-2.7	45.5
3	5.8	11.3	0.9	95.0
4	8.4	14.2	2.8	105.0
5	16.6	22.6	11.5	99.5
6	20.7	25.9	16.8	255.5
7	21.5	25.2	19.2	484.5
8	25.6	31.8	21.4	61.5
9	21.1	25.9	18.0	92.0
10	12.6	17.0	9.1	202.5
11	8.3	14.0	3.3	29.0
12	2.1	7.3	-2.5	8.0
年間	12.2	31.8	-2.7	1,516.0

(長野地方気象台)

図8-2 気象概要(令和2年)



C0803 緑の状況

都市計画区域における緑地は、5,922.2haであり、実に93.6%を占めている。緑地の内訳を見ると、平坦地が少ないことから農地・牧草地の割合が低く、ほとんどが山林・原野となっている。

公共緑地は161.6haで緑地全体の2.7%にあたるが、用途地域指定区域においては17.1haと市街地における緑地は少ない。

表8-3 現存緑地量 (ha)

区分	用途地域区域内			用途地域指定区域外	都市計画区域内	
	DID区域内	DID区域外				
公共緑地	公園・緑地	8.9	7.9	16.8	140.6	157.4
	広場・運動場	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2
	墓園	0.0	0.0	0.0	3.4	3.4
	その他	0.1	0.0	0.1	0.5	0.6
	小計	9.0	8.1	17.1	144.5	161.6
その他の緑地	水面：河川・湖沼・水路	6.2	2.7	8.9	7.9	16.8
	水辺：海辺・河岸・湖畔	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	山林・原野	11.7	25.2	36.9	5,551.0	5,587.9
	農地・牧草地	40.5	20.4	60.9	63.0	123.9
	寺社境内地・墓地	3.3	6.1	9.4	2.6	12.0
	給排水その他処理施設等	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	遊園地・私設公園・私設分区園	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	共同住宅緑地・工場緑地	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	学校・企業厚生施設	7.1	7.5	14.6	5.4	20.0
	林業試験場・農事試験場	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	小計	68.8	61.9	130.7	5,629.9	5,760.6
合計	77.8	70.0	147.8	5,774.4	5,922.2	

(緑地現況図)



◇いずみ湖公園(都市計画公園)

公園面積 40.4ha
 開設年月日 昭和63年3月31日
 公園施設 マレットゴルフ場(36ホール)
 テニスコート(全天候型8面)
 グラウンド(2面)
 研修の家
 キャンプ場
 (都市計画決定 昭和60年7月18日)